

2. 11

「建国記念の日」を問う広島集会

「建国記念の日」は「国民の祝日に関する法律」では、「建国をしのび、国を愛する心を養う。」とされています。「国を愛する心を養う」ことに関して、戦前、そして現行の日本国憲法下においても天皇制の影響を強く受けてきました。

日本国憲法においては、天皇は、「日本国の象徴であり日本国民統合の象徴」とされています。この「象徴天皇制」について、一緒に考えたいと思います。

1987年から1996年まで広島で市民運動などでも活動され、1990年に行われた現在のの上皇の代替わりの「大嘗祭」の時に広島でも反対の取り組みをされ、現在、釜ヶ崎の「旅路の里」で働かれている援助修道会のシスター大田伊杜子さんをお迎えいたします。

お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日時：2024年2月11日(日) 14:00~16:00

場所：広島カトリック会館多目的ホール

世界平和記念聖堂横（広島市中区幟町4-42）

講師：大田伊杜子（おおたいとこ）さん

（援助修道会シスター、大阪釜ヶ崎「旅路の里」スタッフ）

講演：「象徴天皇制」について

語り合いませんか？

資料代：500円



【講師紹介】

援助修道会のシスター、援助修道会は1854年にフランスのパリで貧困や病気に苦しむ人たちに応える修道会はあるが、苦しむ教会である煉獄にささげられた修道会はひとつもないとウージェニス・メットによって始まる。煉獄の靈魂のために祈り、苦しみ、働くがモットーです。シスター大田はこの会に入会后枚方、広島、東京、アフリカナイロビに派遣された。広島には、1987年から1996年までエリザベト音楽大学の寮長として派遣され、その傍ら、カトリック正義と平和広島協議会やピースリンク広島・呉・岩国でも活動に参加。現在は釜ヶ崎の旅路の里で働く。

【共催】

日本基督教団西中国教区広島西分区

（連絡先：TEL082-291-5847、広島観音町教会・塩見）

カトリック正義と平和広島協議会

（連絡先：TEL082-221-6017、担当者：神垣）

広島市キリスト教会連盟

（連絡先：TEL082-241-3695、

日本福音ルーテル広島教会・立野）

